

山の話と播隆さん

天保11年(1840)10月21日は、槍ヶ岳開山で名高い播隆(ぼんりゅう)上人が美濃加茂市の中山道太田宿の脇本陣・林家で亡くなった日です。播隆さんの命日を記念して開催される「小松屋の夕べ・山の話と播隆さん」、今年の講師は伊吹山文化資料館の高橋順之氏です。

美濃に生活する者にとって、四季折々に秀麗な山容を見せる伊吹山は、霊峰と呼ぶにふさわしいシンボリックな山である。高橋さんと出会ったのは播隆さんの調査で伊吹山周辺を歩いたときです。高橋さんが勤める伊吹山文化資料館の展示内容を拝見させていただくと、地元の人たちの郷土に対する熱い思いが伝わってきます。

伊吹山の自然、生物、地質、その歴史や生活、文化など伊吹山全般にわたるお話を伊吹山の山麓で生れ育った高橋さんに語っていただきます。高橋さんは伊吹山文化圏なるものを提唱しています。そんな高橋さんをお招きし、「伊吹山おもしろ学」と題してわかりやすくお話していただきます。

身近な山である伊吹山を、より深く知るきっかけになるのでは……。楽しみな講座です。

- 平成28年10月21日(金) 午後7時～9時
- 美濃加茂市中山道太田宿「小松屋」
- 入場無料(予約不要。直接会場にお越しください)

※駐車場は中山道会館前の市営駐車場(無料)を御利用ください

■高橋順之(たかはし・のりゆき)
昭和37年、滋賀県米原市生まれ。
奈良大学文学部史学科卒、現在、
米原市教育委員会歴史文化財保護
課主査、伊吹山文化資料館担当。
伊吹山の山岳寺院・弥高寺跡の発
掘などに従事、伊吹山に詳しい。



◎主催 太田宿草鞋の会/ネットワーク播隆

* 問合せ先 ☎(058)383-8770 夜(0574)26-7361 (黒野)